

SYDかわらばん

〈最新活動情報 No.110〉 2017年9月20日号

子ども自然体験キャンプ～13会場に1,268人が参加～

☆表の参加数欄は「キャンパー」+「スタッフ・リーダー」

★SYD主催(子どもゆめ基金助成活動) ※障がい児招待(桧原湖畔6人、沖縄3人)を含む

	名称	開催地《派遣者》	期日	参加数
①	あっさぶ	北海道厚沢部町・レクの森キャンプ場 《根岸秋吉、真下淳一、志村和也》	7/27～30	33+20
②※	桧原湖畔	福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ 《青木富造、板倉和也、谷野渉》	8/ 4～ 7	72+46
③	いばらき	茨城県土浦市・県立中央青年の家キャンプ場 《志村和也、中野淳一》	8/17～20	57+39
④	瀬戸内海	香川県小豆島町・小豆島ふるさと村キャンプ場 《青木富造、板倉和也、谷野渉》	8/17～20	81+38
⑤	鹿児島	鹿児島県鹿児島市・八重山公園キャンプ場 《志村和也、真下淳一》	8/ 9～12	69+26
⑥※	沖縄	沖縄県渡嘉敷村・国立沖縄青少年交流の家キャンプ場 《板倉和也、小川幸恵》	8/10～13	85+36

山崎主幹が鹿児島キャンプ、御手洗理事長が桧原湖畔キャンプを視察し、激励をおこなった。



★SYD主催 ※写真は次号掲載予定

	名称	開催地《派遣者》	期日	人数
①	富士山	静岡県富士宮市・ふもとっぱらキャンプ場《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘》	8/21～24	116+38
②	関西	滋賀県東近江市・あいきょうの森キャンプ場《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘》	8/ 7～10	91+36

★連合会等組織共催 ※友愛キャンプは障がい児・者招待7人を含む

	名称	開催地《派遣者》	期日	人数
①	美幌	北海道美幌町・報徳会館つどうむ21 《保坂正志》	8/ 3～ 6	39+45
②	房総	千葉県鋸南町・佐久間ダム湖キャンプ場 《谷野 渉》	8/ 9～12	12+17
③※	友愛	滋賀県東近江市・四季の森 《久世郁夫》	8/11～14	30+39
④	広島	広島県広島市・広島市青少年野外活動センター 《根岸秋吉》	8/ 3～ 6	72+35
⑤	北部九州	福岡県北九州市・北九州市立玄海青年の家 《保坂正志》	8/10～13	56+40



主催事業・活動等

《 》内は派遣者

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《青木富造、山口千恵子》

報告

- 9/15 長崎県諫早市立真城中学校 120人
- 9/19 宮城県本吉響高等学校 15人

- 9/20 福島県立磐城農業高等学校 42人

予定

- 9/28 福岡県・私立西南女学院高等学校
- 10/ 4 奈良県東吉野村立東吉野小学校
- 10/13 京都府南丹市立八木中学校
- 10/17 沖縄県宜野湾市立嘉数中学校

報告（青少年事業）

7/18～8/15…ブラジル修養団「青年リーダー日本研修」[東京都・福島県・三重県ほか]

松岡サントスヴィトルさん(29歳・社会人、写真左)と、安楽愛

カーレンさん(22歳・大学生)が28日間の研修日程を終え帰国した。

滞在中は本部研修のほか富士登山、「全国青年ボランティア・アクションin福島」、「桧原湖畔子ども自然体験キャン



プ」、伊勢青少年研修センターでの「寺子屋伊勢合宿」にも参加した。

7/21…第76回「青年ボランティアゼミナール」
23人〔東京都・SYD会議室〕



SYD青年リーダーで、芝浦工業大学大学院でシステム理工学を専攻する渋谷喜考さんが「出会いは人を变える〜落ちこぼれだった僕が学生企業賞を獲得するまで〜」と題して講演。人生を変えた塾講師との出会いなどを通した「人と人との縁の大事さ」、ビジネスコンテストで学んだ「言葉なしで人に伝える技術」とそこから派生する「就活術」のほか、現在研究しているテーマについての話を聞いた。

7/29～8/3…第1回「全国青年ボランティア・アクションin福島」34人〔福島県・宮城県〕《遠藤信幸、高橋源右衛門、山崎一紀、青木富造、岩佐加寿子、山口千恵子、板倉和也、谷野渉》



参加者は、車いすや手引きなどの疑似体験の研修をおこなった後、喜多方市の高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」での施設内清掃や利用者との交流活動をおこなった。

このほか、宮城県石巻市・新蛇田第一集会所では、近隣の復興住宅に住む住民の方々との交流を中心としたボランティア活動を実施。また、修養団創立者・蓮沼門三生誕地訪問、

そば打ち体験のほか、会津若松市では鶴ヶ城を見学し、会津の歴史にも触れた。

8/10…第77回「青年ボランティアゼミナール」
21人〔東京都・SYD会議室〕



ブラジル修養団の松岡サントスヴィトルさんと安楽愛カーレンさんが「SYDブラジル講習会、キャンプについて」と題し講演。

現地でおこなわれている少年少女講習会を中心として活動を紹介した。

8/15～21…「瀬戸内海(小豆島)キャンプの旅」4人〔兵庫県・岡山県・香川県〕

《青木富造、谷野渉》



「瀬戸内海子ども自然体験キャンプ」に合わせ開催。参加者は姫路城や岡山後楽園、鷲羽山などを見学したほか、キャンプ参加後は小豆島観光を楽しんだ。

8/29～31…第3回「東日本大震災仮設住宅訪問青少年ふれあいボランティア」19人〔宮城県石巻市・南境第七団地ほか〕

《青木富造、板倉和也、谷野渉》



震災から6年半が経ち仮設住宅の集約が進み、今回初めての会場での交流活動であった。会場では以前知り合った方とも再会した。参加者はカレーライスなどの食事提供のほか、集会所で住民の方々と交流をおこなった。

8/22～28…「青年ボランティア・アクションinフィリピン」32人〔フィリピン・マニラ市、ケソン市ほか〕

《青木富造、山口千恵子》



ケソン市パヤタスのゴミ捨て場周辺やナボタス市で水上生活をする子どもたちとの交流のほか、マニラ市トンド、サンマテーヨ市では小学校を訪問し交流活動を実施。「幸せの種まき献金」からの支援で、パヤタスとトンドの子どもやその家族370人と、子どもたちの夢であった動物園・遊園地への遠足に出かけた。



また、日本から持参した「子ども支援バッグ」を各地でプレゼントしたほか、食事サービスなどもおこなった。マニラ市内のマザーテレサの施設「死を待つ人の家」では、そこで暮らす人々と交流し、シスターからは施設の現状説明や青年たちへの温かいメッセージをいただいた

8/10.11…「『子ども支援バッグ』作成作業」〔東京都渋谷区・SYDホール〕

上記事業実施に先立ち、東京近郊の青年リーダーが集まり作業をおこなった。全国各地の連合会・クラブはじめ多くの学校・団体・個人より提供された文房具やTシャツを種類ごとに仕分けた後、手作りの布袋につめ、約830袋を準備した。

9/9～10…「親子で楽しむ漁業体験in狐崎」

23人〔宮城県石巻市・狐崎漁村センター〕

《古内新一、根岸秋吉、保坂正志、志村和也》



刺し網での収穫体験では、引き上げられた網から魚やカニをはずす作業に苦勞した人もいた。体験中には茹でたカニが差し入れられ、獲れたての海の幸を存分に味わった。また、漁師さんの手ほどきを受けながらのカキ剥き体験や貝殻を使ったクラフトなどをおこなった。

9/16～18…第4回「東日本大震災仮設住宅訪問青少年ふれあいボランティア」19人〔宮城県石巻市・開成第12団地ほか〕

《青木富造、板倉和也、谷野渉》

※詳細次号

◆伊勢青少年研修センターの夏期事業◆

〔三重県・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

少年少女講習会を4回実施し、はきもの揃えや挨拶、返事などの基本的な生活習慣を身につけるとともに、グループ活動を通じて助け合いの心を学んだ。

また、キャンプファイヤーや野外炊事、五十鈴川での川あそびなどの野外プログラムのほか、大講堂での静坐やトイレ掃除にもチャレンジした。

※写真は次号掲載予定

7/24～26…第4回「茨木寺子屋伊勢合宿」54人
 (一般社団法人日本教育再生機構・大阪茨木支部との共催事業)

7/28～30…第26回「岸和田ジュニアリーダー合宿講習会」55人(公益社団法人岸和田青年会議所との共催事業)

8/1～3…第46回「伊勢少年少女合宿講習会」111人(一般社団法人伊勢青年会議所との共催事業)

8/26～28…「樫原ジュニアサマースクール」38人(樫原ロータリークラブとの共催事業)

9/9～10…第19回「40kmナイトウォークの集い」170人

午後8時、伊勢青少年研修センターを出発。天候に恵まれ、参加した子どもたちとその保護者は明和町・いつき会館を目指した。帰路も休憩を取りながら無事研修センターに到着した。

予 定

9/29…第78回「青年ボランティアゼミナール」〔東京都・SYD会議室〕

「青年ボランティア・アクションinフィリピン」参加者による報告を予定。

10/7～9…「全国青年ボランティア・フォーラム」〔東京都・国立オリンピック記念青少年総合センター〕《山崎一紀、青木富造、山口千恵子、板倉和也、谷野渉》

10/15～17…「神嘗祭特別講習会」〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

10/13…第1回「東京ベルズ」チャリティーコンサート〔東京都渋谷区・SYDホール〕

《入場料》 3,000円

※ただし大学生以下は2,000円

SYDでは過去13回にわたり『平田康子チャリティーJAZZ コンサート』を開催いたしました。本年より装い新たに第1回「東京ベルズ」チャリティーコンサートを開催いたします。

収益金はSYD「幸せの種まき献金」を通じて、フィリピンやブラジルなどのストリートチルドレン支援に役立てます。

お申込み・お問い合わせはSYDまで。

(Tel.03-3405-5441)

会員組織の主な動き

《 》内は派遣者

報 告

7/22…修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化清掃」12人〔東京都渋谷区・SYDビル周辺〕



JR千駄ヶ谷駅から修養団SYDビルまでの高速道路沿いの歩道を清掃した。

7/29…修養団(旧)日立電子サービスOB五十鈴会「平成29年度総会」7人〔東京都・(株)日立システムズフィールドサービス会議室〕

《保坂正志、小川幸恵》



出席者がそれぞれの近況報告をおこなったほか、現状の課題や今後の解決策についての意見が交わされた。また、今年度の活動についての確認も合わせておこなわれた。

8/9…修養団神奈川県連合会「幸せの種まき 献金」持参〔東京都渋谷区・SYD小会議室〕

修養団神奈川県連合会事務局の酒井美則氏が来団。フィリピン学校支援として10,000円、東日本大震災被災者支援として10,000円が、久世郁夫SYD専務理事に手渡された。



8/20…「神宮外苑花火大会鑑賞会」33名〔東京都渋谷区・SYD会員ルーム〕

東京近郊に在住するSYD会員有志が集まり、「テレビ寺子屋」のDVDを鑑賞したほか、夕食懇親会で情報交換や交流をおこなった。その後、「神宮外苑花火大会」をSYDビルの小会議室、また屋上から鑑賞した。華やかな打ち上げ花火を見ながら、夏のひとときを楽しく過ごした。

9/9…修養団神奈川県連合会「鶴沼海岸ビーチクリーンアップ」8人〔神奈川県・鶴沼海岸〕



連合会の上期行事として、「国際海岸クリーンアップ」の一環でおこなわれているイベントに、修養団日立システムズ五十鈴会、修養団日立電子サービスOB五十鈴会のメンバー等が集まった。当日は晴天の中、たばこの吸い殻やビニール袋、プラスチックの破片などを拾い集めた。

予 定

10/13…修養団福島県連合会、修養団愛汗喜多方「第7回愛汗実践塾」〔福島県北塩原村・グループホームさくら〕※協力：修養団山都愛汗の会
《久世郁夫、志村和也》

10/20…修養団豊栄「家庭教育セミナー」〔新潟県新潟市・豊栄地区公民館〕
《保坂正志》

情報あれこれ

⊗体験の風をおこそうフォーラム〈入場無料〉

11月28日(火)、東京都・国立オリンピック記念青少年総合センターでおこなわれる。修養団など21団体が加盟している「体験の風をおこそう運動推進委員会」が主催。当日はお笑いコンビ・パッケンマッケンの講演「パッケンマッケンの笑撃の国際交流」や、各地の実践報告が予定されている。

詳しい案内チラシをご希望の方はSYD社会教育部までご連絡ください。定員(200人)を超えますと参加できませんので、早目のご連絡をお願いいたします。

11月11日「チャリティーバザー」 バザー品提供のお願い

12時～14時に、SYD本部にて実施いたします。衣類や日用雑貨、地方の名産品等を格安にて販売いたします。

このほか、修養団埼玉県連合会のご協力による新鮮野菜の販売もおこないます。

収益金はフィリピンやブラジルのストリートチルドレン支援などのために使わせていただきます。

〈提供品例〉

- ・日用品(タオル、シーツ、石鹸等)
- ・衣料品(古着はご遠慮ください)
- ・雑貨(バッグ、アクセサリ等)
- ・電化製品 ・玩具 ・食器 ・野菜
- ・特産品(もち米、お米、海産物、菓子等)

ご提供いただける場合は、準備の都合上、10月27日(金)までにお電話、ファクシミリ、Eメール等でご一報ください。

問合せ・連絡先

SYD社会教育部「チャリティーバザー」係
TEL 03-3405-5441 FAX 03-3405-5424
E-mail: info@syd.or.jp

辞令(7月19日付)

谷野 渉 講師補を命ずる

<発行・連絡先>

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424
E-mail : info@syd.or.jp
ホームページ : <http://www.syd.or.jp/>

SYD 検索